広報 2月号 No.1361
平成30年(2018年)2月1日発行

こしがや

お知らせ版

越谷特別市民ガーヤちゃん

平成30年11月3日、越谷市は市制施行60周年を迎えます。
KOSHIGAYA anniversary 60th
60年 はばたけ未来へ みんなの越谷

発行／越谷市 〒343-8501 埼玉県越谷市越ヶ谷4−2−1 ☎964−2111(代表) FAX965−6433
http://www.city.koshigaya.saitama.jp/ ＊広報紙は市ホームページからもご覧になれます 編集／広報広聴課

＊今号には「こしがや市議会だより平成30年2月1日号」を折り込んでいます

■「地域ドラマ」ってなに？

ＮＨＫでは、日本各地の魅力を生かしたその『まち』ならではの物語を、地域ドラマとして制作しています。今回、埼玉県で初めての地域ドラマが、越谷市を舞台に撮影されました。

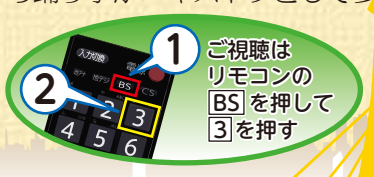
何もないように見える首都圏の住宅地で歴史や暮らしへのこだわりを見つめ、地域に暮らすことへの誇りを発見する物語は、越谷の魅力でいっぱいです。

本市出身のかとうれいこさんも「越谷サイコー」番組ホームページで越谷をPR中！　かとうれいこさんは16面の「わたしと越谷市」に登場しています

■ドラマの撮影場所は越谷市！

国登録有形文化財の木下半助商店や、越ヶ谷御殿跡、越谷レイクタウン、越谷いちごタウンなどで撮影が行われました。イオンレイクタウンでショッピングや大相模調節池での小型ヨット（ディンギー）の体験シーンなどもあり、市の景観がそのまま生かされています。

また、市民の皆さんや南越谷阿波踊り振興会の踊り手がエキストラとして参加しています。



〈あらすじ〉　越谷市の住宅販売会社に勤める加奈子（佐久間由衣）は、雑貨屋を営む古い家に祖母・良枝（竹下景子）と２人で暮らしている。ある時、加奈子は家の蔵の中で先祖の幽霊・伝助（佐藤二朗）と出会う。かつて伝助は大名から預かった大切な櫛を無くしたために殺され、以来、成仏できないまま、蔵に居ついてしまったというのだ。伝統ある家から出たい加奈子は「越谷に残る“蔵”をカフェにするプロジェクト」のために、蔵のある自分の家を売ろうとする。そして伝助を利用することを思いつくが…？

孫、祖母、先祖の３つの世代が織り成す、クスッと笑えてキュンとなる越谷発ホームコメディー！

〈出演〉　佐久間由衣、佐藤二朗、飯島寛騎、奥田洋平、今野浩喜、吉澤ひとみ、かとうれいこ／竹下景子　ほか

埼玉発地域ドラマ

越谷サイコー

2月28日(水)、午後10時からNHKBSプレミアムで放送！

越谷市を舞台とした地域ドラマ「越谷サイコー」がＮＨＫＢＳプレミアムでいよいよ今月末に放送されます。

そこで今号では、ドラマのあらすじや出演者などをご紹介します。

問観光課☎967＝1325

新入幕で堂々の敢闘賞

阿炎（あびー）関（本市出身力士）

両国国技館で行われた大相撲初場所（1月28日千秋楽）で、阿炎関が10勝を挙げ、新入幕で敢闘賞を受賞する輝かしい成績を残しました。

阿炎関は平成27年春場所で新十両に昇進し、29年秋場所で初の十両優勝に輝きました。初場所では、東前頭14枚目で新入幕を果たしました。

3月に行われる春場所での活躍を期待しています。

阿炎関（平成27年6月撮影）

2月6日(火) みんなで阿炎関を出迎えよう!!

阿炎関と錣山（しころやま）親方（元関脇寺尾）が市役所を訪れます。

初場所の健闘をたたえるとともに、来場所での更なる活躍を期待して皆さんで一緒に応援しましょう。

〈日時〉　2月6日(火)、午後1時から

〈場所〉　市役所1階ロビー

〈申込み〉　当日会場へ

問スポーツ振興課☎963＝9284

ドラマ「越谷サイコー」応援企画『埼玉サイコー』にご参加ください！

■「埼玉サイコー」とは

ＮＨＫさいたま放送局では、市内外の皆さんに広くドラマを知ってもらいたいという思いから、応援企画「埼玉サイコー」を実施しています。ドラマを応援する方を募集する『越谷サイコー応援団』や身近な地域の自慢を募集する『マイホーム＆タウン物語』のほか、ドラマで取り上げた「蔵」に注目した『行く蔵！見る蔵！』などの関連企画が盛りだくさん！

「越谷サイコー」番組ホームページからご参加ください！

越谷サイコー 埼玉発地域ドラマ　NHK さいたま放送局
http://www.nhk.or.jp/saitama/saiko/

twitter @citykoshigaya　LINE@ @bik2290t

タイトルに 市制60 とある記事は、市制60周年記念事業に関するお知らせです

この広報紙は再生紙を使用しています